

## 令和4年度認知症施策検討専門部会の取組について

## 1 部会概要

本区が目指す『認知症になっても人として尊重され、希望を持って自分らしく生きることが出来る文京区』の実現に向けて、区の認知症施策全般について検討を行う。

## 2 開催状況

開催回	開催日	主な議題
第1回	令和4年 8月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症施策総合推進事業の実績報告</li> <li>令和4年度認知症検診（脳の健康度測定）事業の実施について</li> </ul>
第2回	令和5年 3月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症施策総合推進事業の実績報告（令和4年度上半期分）</li> <li>令和4年度認知症検診（脳の健康度測定）事業の実績について（検診及びPFS（成果連動型民間委託契約方式）実施結果）</li> <li>令和5年度重点施策『チームオレンジBunkyo』サポーターによる認知症に優しいまちづくりについて</li> </ul>

## 3 構成委員

裏面のとおり

## 4 検討内容

## (1) 認知症施策総合推進事業の実績報告

認知症講演会や認知症サポーター養成講座、もの忘れ医療相談、認知症初期集中支援事業等の取組及び実績報告を行った。令和4年度は、コロナ禍の生活様式を踏まえ、一部の事業において、来場とオンライン（ZOOM等）によるハイブリット形式を取り入れて実施した。

## (2) 令和4年度認知症検診（脳の健康度測定）事業

定員を超える611人が受診申込を行い、うち430人が受診され、認知機能低下の疑い等から43人に医療機関連絡書を発行した。また、PFSの導入に伴い、予め設定した2つの成果指標については、いずれも前年度の実績を上回るとともに、事業終了後に実施した評価検討会ではB評価となった。検診受診後の支援や関係機関への案内等について、情報の共有と意見交換を行った。

## (3) 『チームオレンジBunkyo』サポーターによる認知症に優しいまちづくり

認知症サポーターの地域でのボランティア活動を後押しするため、毎年度、認知症サポーターステップアップ講座を実施しており、令和4年度は、受講者のうち、延べ17人のサポーターが区の認知症関連事業でボランティアとして活躍した。

サポーター等と認知症の本人がともに『チームオレンジBunkyo』の一員となり、認知症の本人が生きがいを持ちながら地域で主体的に暮らせるための活動を進めるに当たり、情報の共有と意見交換を行った。

## 5 令和5年度の開催（予定）

2回（9月と2月頃）の開催を予定

令和4年度文京区認知症施策検討専門部会 委員名簿

No.	役職	氏名	所属等
1	部会長	アフタ 栗田 シュイチ 主 一	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 研究所 副所長
2	委員	モトイ 本井 ゆみ子	東京都認知症疾患医療センター(順天堂大学医学部 附属順天堂医院) センター長
3	委員	セイケ 清家 マサヒロ 正 弘	文京区認知症施策総合推進事業嘱託医
4	委員	オグラ 小倉 ヤスシ 保志	弁護士 (文京区地域包括ケア推進委員会委員)
5	委員	サクタ 作田 カズコ 和子	小石川医師会訪問看護ステーション看護師
6	委員	アベ 阿部 トモコ 智子	訪問看護ステーションけせら看護師
7	委員	ハヤシダ 林 田 トシヒロ 俊 弘	NPO 法人きみさんち 理事長
8	委員	トキタ 嶋田 アキヒロ 昭 裕	認知症家族介護者
9	委員	モロトメ 諸 留 カズオ 和夫	文京区町会連合会 (文京区地域包括ケア推進委員会委員)
10	委員	サコ 佐古 ヨウコ 陽子	文京区民生委員・児童委員協議会
11	委員	エノモト 榎本 リョウコ 涼子	文京区社会福祉協議会
12	委員	イワイ 岩井 ヨシコ 佳子	高齢者あんしん相談センター富坂
13	委員	オガワハラ 小川原 イサオ 功	高齢者あんしん相談センター大塚
14	委員	ナカタニ 中谷 ノブオ 伸夫	高齢者あんしん相談センター本富士
15	委員	シンボリ 新堀 トシユキ 季之	高齢者あんしん相談センター駒込